

ヒートバスターTK2の歯科技工における断熱用途

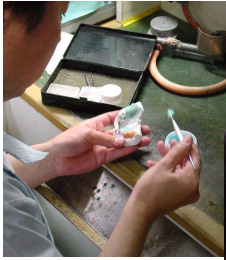
義歯修理時(トーチ加熱時)のアクリルレジン床への熱影響の防止。

* 金属疲労等により義歯金属ワイヤーが切断及び義歯金属部が損傷する場合がある。最終的には新しく作り替えるが、作り替えが出来るまでの応急処置として溶接補修される。その際に樹脂部への熱影響を防ぐために使用される。

「ヒートバスターTK2は任意の箇所に容易に付着する事が出来る。

且つ、水洗浄にて容易に除去できる。

使用後の臭いの残存が無い。



ロウ付け作業



金属ワイヤー切断部の溶接

溶接熱より、熱に弱い樹脂部(アクリルレジン)を保護

銀パラ板にてのTK2の除熱実験

金属名 銀パラジウム合金【スーパーロイ合金 I】(Ag52.5%,Pd20%,Au12%,Cu13%)

測定器具:FUSO 304 TYPK THERMOMETER -200℃~1370℃

使用断熱剤名:ヒートバスター TK2

塗布内容:両面塗布厚み:t約8mm(両面)塗布。測定部位:加温部より約22mm位置

加熱器具:ガスバーナー(炎の高さ約80mm) 排出量及びAirは一定化する。

試験目的: 歯科鑄造用銀パラジウム合金における「TK2」の断熱効果の測定。

測定前	単位/℃	
	未塗布	TK2塗布
10秒経過	27.8	28.2
20秒経過	120.3	42.6
30秒経過	167.0	49.3
40秒経過	305.0	59.1
50秒経過	360.7	73.6
60秒経過	379.3	84.3
70秒経過	399.3	97.4

